



2005年度（平成17年度）

市保連ニュース

Vol. 8 2006. 4. 21

<http://hoiku.ram.ne.jp/shihoren/>（非公式サイト）

初めてこのニュースをみる方もいらっしゃるでしょうから、まずは自己紹介から。

正式には《武蔵野市保育園父母会連合会》といて市内の公立保育園9園と民間保育園4園の父母会で構成されています。毎月の定例会では父母会行事や園行事の情報交換をしたり、年1回市保連行事も開催しています。

定例会にはどなたでも参加できます。子どもと一緒に平気ですよ。是非いらしてください。

1. 入園・進級おめでとうございます。

子どもたちはもちろん、各園の父母会員の皆さんも入園・進級おめでとうございます。

子どもたちも少しずつ好きな遊びやおもちやを見つけて、泣いている時間より笑顔の時間が増えてくるころです。子どもと一緒に、保育園・新しいクラスに慣れていきましょう。



「ごめんね」と「ありがとう」

入園された方は慣らし保育が終わり一段落した頃でしょうか？朝、泣いてしまう子どもを預けるときは「ごめんね」と、後ろ髪を引かれる思いで職場に向いませんでしたか？

夕方、お迎えのときは…どうか「ただいま。ありがとう」と子どもを抱きしめてあげてください。

「あなたが元気に保育園に通ってくれるから安心して働ける」と。

“朝のお別れで泣いてしまう子どもたち。でも子どもの涙って未来と希望があふれていて、一つひとつ乗り越えるエネルギーって素晴らしい！”



職員の皆さんはこんな風に子どもを受けとめてくれています。私たちもこんな気持ちになれば良いですね。一つひとつ乗り越えていく子どもの成長を、職員の皆さんと共有出来たら良いですね。

大人だって新しい環境に慣れるまでには時間が掛かります。職員の皆さんと一緒に、みんなでゆっくりいきましょう。

わからない事、不安なことがあったら、先輩父母をはじめ職員の皆さんに遠慮なく質問してください。それが保育園に慣れる一番の方法です。



ドキドキを忘れないで…

2月から3月は市からの入園通知が届くまでドキドキしたり、中には大変な想いをされた方もいたはずです。

入園できなかった子どもと保護者が、今年もまだまだ沢山いることを忘れないでいてくださいね。

平成17年度総会のご案内



市保連は例年5月に総会を開催し、新年度に移行していきます。どなたでも参加できますし、子どもが一緒でも平気です。いらしてみませんか？

5月19日(金) 19:00~西久保コミセン:大広間にて

2. 慣らし保育から垣間見えること。

子どものための慣らし保育期間ですが、チョット視点を変えてみましょう。この時季は、私たちの職場に新人さんが来る時季でもあります。ということは保育園だって同じ。

子どもの様子をまず第一に見守りながら、ベテラン職員が新人職員に子ども一人ひとりの性格、好きな遊び・おもちゃ、そして最近の様子を細かく、丁寧に伝えている姿が見られます。

どれだけ忙しいこの時期でも、「クラス」という単位ではなく、子ども一人ひとりのことを伝えている姿が見られます。



仮に、保育園の職員が一年ごとにゴッソリ入れ替わってしまったら…



「子ども一人ひとりのことを伝えている姿」が見られなくなるばかりか、子どもたちのことをキチンと把握している職員が皆無に等しい…。

こんな保育園があったとして、安心して預けられますか？
安心して働けますか？

「職員の定着率が低い」そんな株式会社経営保育園があることをどうか知っておいて下さい。

武蔵野市保育園父母会連合会

ありんこ保育園 北町保育園 吉祥寺保育園 境南保育園 境南第2保育園 境保育園 桜堤保育園
精華保育園 千川保育園 西久保保育園 東保育園 南保育園 武蔵野赤十字保育園

以上13園の父母会(あいうえお順)